

## ワクチンの接種状況について

## 1 現在の状況

- ・ 1月17日時点接種実績
 

1回目	1,041,753人	(70.1%)	
2回目	1,027,623人	(69.2%)	
3回目	25,321人	(1.7%)	高齢者5,035人 (1.5%)
- ・ 12～39歳の若者世代の1回目接種率が69.0%と低い状況である。

## 2 県対応策

- ・ 県モデルナ接種センター及び市町村にて、初回接種の継続

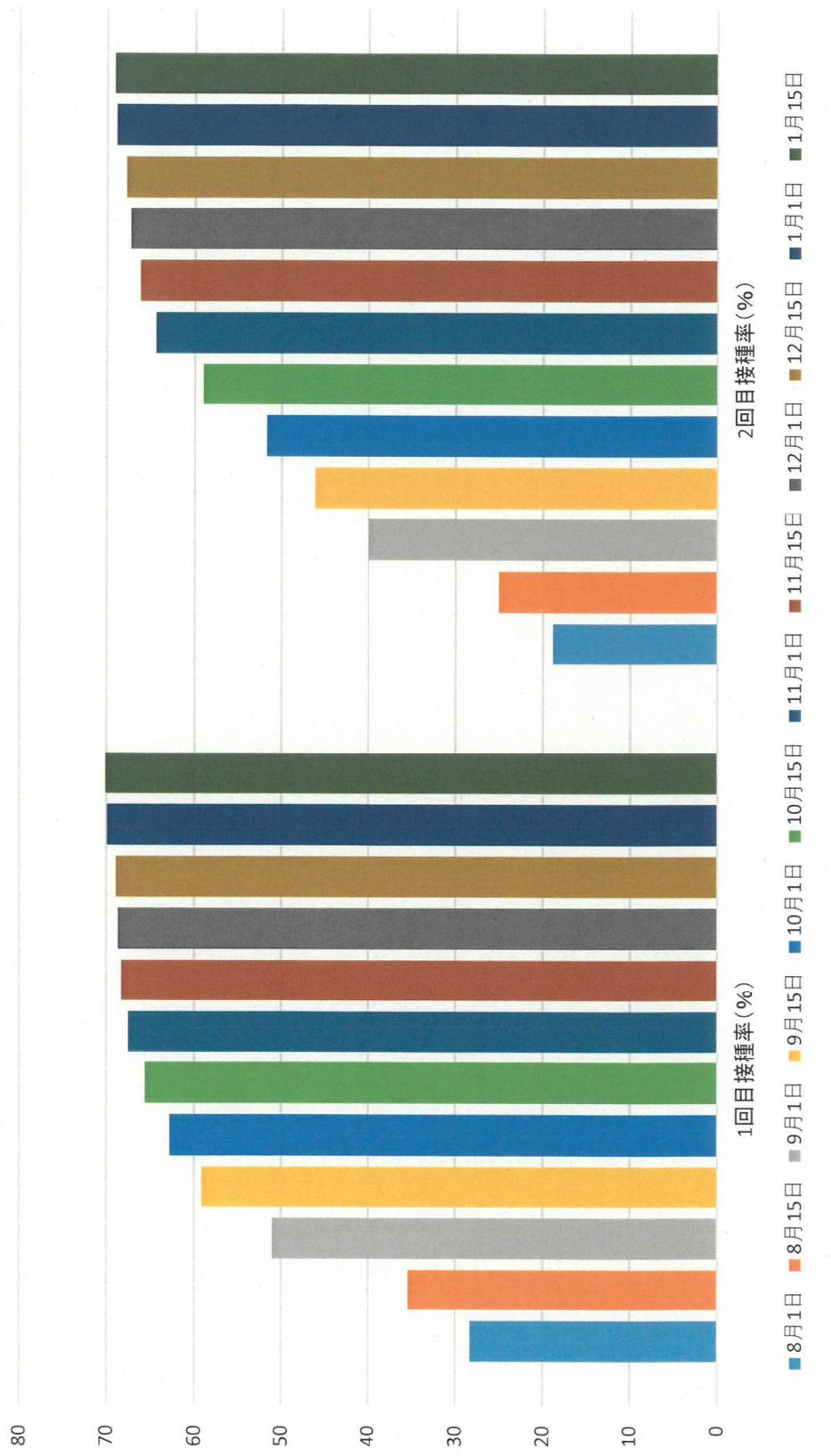
## 3 3回目接種（追加接種）12月1日から開始。（重点医療機関で順次開始）

- ・ 2回目接種から原則8ヶ月以降。医療従事者、高齢者施設入居者、従事者は6ヶ月に、**その他の高齢者については2月は7ヶ月、3月は6か月に前倒し。**各市町村にてで高齢者に対し接種を開始済み。**石垣市で高齢者集団接種を開始**  
**県、モデルナセンターで市町村救急隊、今月22、28日に医療従事者、高齢者施設の関係者に接種予定。**
  - ・ **一般接種は7か月に前倒しで3月から実施予定。**
  - ・ 市町村に対し、施設での早急な接種を文書等で通知。
  - ・ 今週、県医師会、看護協会、薬剤師会、琉大病院へ訪問し、協力依頼済み。
  - ・ **市町村で実施。2月5日から本島3箇所**で**県広域接種センター**を開設予定。
  - ・ mRNAワクチン（ファイザーあるいはモデルナ）を使用。交接種可。
  - ・ 市町村でもモデルナの使用が必要になる見込み。

## 4 5-11歳の小児に対する接種

- ・ 3月から希望者に対し接種開始予定

# 新型コロナウイルスワクチン接種率（沖縄県）



	8月1日	8月15日	9月1日	9月15日	10月1日	10月15日	11月1日	11月15日	12月1日	12月15日	1月1日	1月15日
1回目接種率 (%)	28.3	35.4	51	59.1	62.8	65.6	67.5	68.3	68.7	68.9	69.9	70.1
2回目接種率 (%)	18.9	25	40	46.1	51.7	59	64.4	66.2	67.3	67.8	68.9	69.1

# 沖縄県年代別接種率

(2022.1.16)

	1回目接種率	2回目接種率
12～19歳	66.8%	64.3%
20～29歳	68.0%	66.3%
30～39歳	71.5%	70.2%
40～49歳	78.0%	77.0%
50～59歳	84.2%	83.4%
60～69歳	87.2%	86.6%
70～79歳	95.8%	95.3%
80～89歳	93.6%	92.6%
90～99歳	93.9%	93.0%
100歳以上	85.8%	84.5%

VRS (医療従事者含む) データより



R4.1.16(日)時点 市区町村	1回目接種率				
	全世代	12～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上
沖縄県	69.67%	66.80%	69.86%	81.91%	92.84%
全国	79.05%	75.76%	79.58%	87.61%	93.98%
那覇市	71.59%	67.95%	71.13%	82.60%	91.45%
宜野湾市	65.39%	63.37%	64.72%	78.85%	89.34%
石垣市	72.34%	72.23%	73.99%	84.49%	95.03%
浦添市	70.19%	69.35%	71.46%	83.45%	92.80%
名護市	71.66%	72.59%	72.87%	84.89%	93.62%
糸満市	67.89%	59.68%	69.16%	82.13%	92.95%
沖縄市	66.35%	62.55%	66.14%	78.23%	91.69%
豊見城市	69.00%	68.02%	70.76%	85.31%	95.95%
うるま市	67.46%	64.98%	65.57%	79.27%	92.26%
宮古島市	71.82%	65.37%	71.09%	81.86%	94.10%
南城市	70.80%	64.21%	70.66%	82.74%	95.12%
国頭村	78.17%	73.85%	76.20%	83.59%	95.47%
大宜味村	77.35%	69.50%	70.89%	82.19%	92.29%
東村	81.13%	84.82%	80.23%	84.28%	99.03%
今帰仁村	74.31%	70.81%	68.98%	81.84%	94.32%
本部町	72.91%	71.90%	67.42%	81.08%	92.75%
恩納村	71.22%	63.36%	72.68%	78.95%	93.71%
宜野座村	67.79%	63.62%	66.98%	81.74%	94.49%
金武町	67.62%	65.83%	64.57%	79.28%	90.64%
伊江村	78.71%	69.75%	81.44%	88.17%	94.71%
読谷村	67.96%	65.12%	68.98%	78.38%	92.13%
嘉手納町	68.04%	64.94%	68.69%	78.33%	90.88%
北谷町	64.56%	60.09%	63.10%	76.48%	91.61%
北中城村	67.70%	66.52%	67.90%	78.43%	91.79%
中城村	69.65%	68.76%	73.52%	83.45%	96.18%
西原町	73.97%	74.15%	75.92%	85.72%	96.32%
与那原町	68.78%	65.87%	70.76%	84.98%	93.53%
南風原町	69.16%	70.84%	73.69%	86.26%	95.57%
渡嘉敷村	72.14%	63.41%	71.79%	82.42%	103.73%
座間味村	74.02%	44.19%	78.26%	87.54%	94.55%
粟国村	79.09%	61.54%	85.71%	81.70%	93.75%
渡名喜村	83.04%	106.25%	93.33%	85.29%	85.99%
南大東村	79.33%	64.44%	86.96%	94.23%	95.85%
北大東村	79.68%	73.68%	89.08%	93.07%	102.48%
伊平屋村	82.00%	89.26%	87.23%	88.10%	101.97%
伊是名村	79.27%	85.87%	88.57%	85.11%	97.19%
久米島町	79.81%	78.61%	85.23%	87.53%	96.23%
八重瀬町	70.86%	69.46%	73.00%	86.18%	96.56%
多良間村	84.51%	81.08%	81.29%	97.27%	99.14%
竹富町	71.42%	63.77%	75.40%	81.48%	97.36%
与那国町	73.93%	66.67%	82.89%	83.55%	95.69%

R4.1.16(日)時点 市区町村	2回目接種率				
	全世代	12～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上
沖縄県	68.73%	64.92%	68.38%	81.08%	92.26%
全国	78.43%	74.42%	78.64%	87.15%	93.63%
那覇市	70.68%	66.33%	69.74%	81.79%	90.93%
宜野湾市	64.21%	61.36%	62.97%	77.69%	88.69%
石垣市	71.86%	71.02%	72.73%	83.72%	95.71%
浦添市	69.38%	67.73%	70.22%	82.76%	92.26%
名護市	70.66%	70.57%	71.45%	83.90%	93.03%
糸満市	66.71%	56.90%	67.41%	81.15%	92.32%
沖縄市	64.89%	59.67%	63.77%	77.03%	90.74%
豊見城市	68.02%	66.01%	69.19%	84.51%	95.20%
うるま市	66.53%	63.16%	64.18%	78.49%	91.64%
宮古島市	71.01%	63.90%	69.84%	81.12%	93.55%
南城市	70.07%	62.63%	69.52%	82.23%	94.60%
国頭村	77.30%	73.28%	74.42%	82.54%	94.73%
大宜味村	76.27%	65.00%	69.85%	81.44%	91.61%
東村	79.97%	84.82%	77.13%	83.39%	98.22%
今帰仁村	73.19%	68.43%	67.36%	81.02%	93.47%
本部町	72.20%	69.64%	66.69%	80.79%	92.08%
恩納村	70.49%	62.10%	71.99%	78.07%	93.19%
宜野座村	66.92%	62.02%	65.87%	81.08%	93.75%
金武町	66.84%	63.59%	63.25%	78.65%	90.28%
伊江村	78.06%	69.14%	80.24%	87.61%	94.12%
読谷村	67.21%	63.33%	67.80%	77.78%	91.66%
嘉手納町	67.28%	62.87%	67.20%	77.76%	90.57%
北谷町	63.76%	58.56%	61.89%	75.89%	90.91%
北中城村	66.79%	64.33%	66.55%	77.64%	91.34%
中城村	68.78%	67.27%	72.27%	82.81%	95.08%
西原町	73.04%	72.29%	74.36%	85.02%	95.79%
与那原町	67.99%	65.04%	69.41%	84.37%	92.68%
南風原町	68.42%	69.08%	72.53%	85.64%	95.24%
渡嘉敷村	71.17%	63.41%	71.79%	80.47%	103.11%
座間味村	73.47%	41.86%	77.72%	86.32%	95.45%
粟国村	78.80%	61.54%	85.71%	81.25%	94.14%
渡名喜村	81.58%	106.25%	93.33%	85.29%	82.80%
南大東村	78.84%	62.22%	86.52%	94.00%	95.53%
北大東村	78.97%	71.05%	89.08%	92.57%	100.83%
伊平屋村	81.58%	88.43%	86.17%	87.85%	101.97%
伊是名村	77.23%	77.17%	84.76%	83.22%	96.96%
久米島町	78.69%	76.86%	83.39%	86.51%	95.54%
八重瀬町	70.11%	67.92%	72.03%	85.63%	96.01%
多良間村	83.87%	81.08%	80.00%	97.27%	97.71%
竹富町	70.69%	63.04%	74.20%	80.99%	96.35%
与那国町	73.15%	64.10%	82.30%	82.57%	94.61%

# 沖縄県広域ワクチン接種センターの接種実績等について

R4/1/18 保健医療部

## 1 接種実績(R3/6/15～R4/1/18)

(1) 沖縄県ワクチン接種センター※(R3/6/15～R3/11/30) (先週からの増加数)

ア 接種回数	180,379 回	(0 回)
イ 1回接種終了者	91,632 名	(0 名)
ウ 2回接種終了者	88,747 名	(0 名)

※沖縄コンベンションセンター, 県立武道館アリーナ, 那覇クルーズターミナル(計3会場)

(2) 県立武道館会場(錬成道場)(R3/12/3～R4/1/18) (先週からの増加数)

ア 接種回数	1,432 回	(282 回)
イ 1回接種終了者	571 名	(115 名)
ウ 2回接種終了者	749 名	(87 名)
エ 3回接種終了者	112 名	(80 名)

【合計】 (先週からの増加数)

ア 接種回数	181,811 回	(282 回)
イ 1回接種終了者	92,203 名	(115 名)
ウ 2回接種終了者	89,496 名	(87 名)
エ 3回接種終了者	112 名	(80 名)

## 2 予約率 (予約率) (予約数)

(1)R4年 1月分

ア 武道館	91%	909 名	828 名
-------	-----	-------	-------

(2) 1回目の接種者・予約者

武道館	299 名
※うち、予約者	70 名

(3) 3回目の接種者・予約者

武道館	166 名
※うち、予約者	54 名

## 空港PCR検査プロジェクト・TACO・RICCA等の状況

### 1 空港PCR検査プロジェクトの実績数

令和4年1月10日(月)～令和4年1月16日(日)

	今回(1/10～1/16)		対先週比		累計
PCR検査受検者	4,806	人	-953	人	76,785
うち県内在住者(県内)	4,292	人	-813	人	60,087
うち県外在住者(県外)	514	人	-140	人	16,698
うち陽性者	76	人	+47	人	422
【空港別PCR検査結果内訳】					
	受検者			陽性者	
・那覇空港	3,012 人 (県内2,629人、県外383人)			76 人 (県内68人、県外8人)	
・宮古空港	557 人 (県内506人、県外51人)			0 人 (県内0人、県外0人)	
・下地島空港	204 人 (県内189人、県外15人)			0 人 (県内0人、県外0人)	
・新石垣空港	559 人 (県内501人、県外58人)			0 人 (県内0人、県外0人)	
・久米島空港	474 人 (県内467人、県外7人)			0 人 (県内0人、県外0人)	

### 2 那覇空港抗原検査

令和4年1月10日(月)～令和4年1月16日(日)

	今回(1/10～1/16)		対先週比		累計
抗原検査受検者	856	人	-749	人	17,757
うち県内在住者(県内)	623	人	-508	人	10,424
うち県外在住者(県外)	233	人	-241	人	7,333
うち陽性者	9	人	0	人	65
【陽性者内訳】県内7名、県外2名 うち迅速PCR検査陽性者 9 名(県内7名、県外2名)					
【同行者】県内3名、県外1名 うち迅速PCR検査陽性者 1 名(県内1名)					

### 3 TACO(那覇空港)の週間実績数

令和4年1月10日(月)～令和4年1月16日(日)

サーモグラフィー通過者	80,154	人	出発 39,349 人 到着 40,805 人
	前週実績: 222,288人(1/3-1/9) (-142,134)		
発熱者数	0	人	
問診実施件数	0	件	
検査実施数	0	件	
電話対応件数	9	件	
うち健康相談・問診実施数	3	件	

### 4 RICCAの状況

	1/14時点	前回比1/7
登録者数	133,149	人 +3,434
登録施設等(QRコード発行件数)	22,278	件 +72

令和4年 1 月20日

新型コロナウイルス感染症に係る影響及び対応状況  
【対策本部(環境部)】

項目	内容
1. 新型コロナウイルス感染症について報告すべき事項	<p>○「感染拡大抑制プロジェクト」の実施について</p> <p>【目的】</p> <p>県民の生活環境を守るため、廃棄物処理事業者及び所管施設での感染防止対策の周知徹底。</p> <p>① 廃棄物処理の業界団体と連携し会員業者の所属員(特に若年者)への周知による危機感共有を促進。</p> <p>② 地域環境センターでは感染防止対策を徹底する。</p> <p>③ 平和創造の森公園では感染防止対策を徹底する。</p>
2. 上記に対する現在の取り組み状況及び課題など	<p>○8月 2 日(月)にプロジェクトチーム会議開催</p> <p>○8 月 3 日(火)に環境部長から廃棄物処理業関係団体、環境コンサル団体へ「沖縄県緊急共同メッセージ」と感染防止対策の徹底についてオンライン面談により周知依頼を行った。</p> <p>○8月 11 日(水)に環境コンサル団体と再度面談のうえ周知状況等の確認と再依頼を行った。</p> <p>○8月 13 日(金)に沖縄県産業資源循環協会、沖縄県環境整備協会と再度面談のうえ周知状況等の確認と再依頼を行った。</p> <p>○メールによる県→団体→会員事業者→従業員という周知体制を構築した。</p> <p>○所管施設においては、引き続き感染防止対策の徹底を行い、学習機会の確保、健康維持のための活動の場を提供する。</p> <p>○県対処方針変更などの周知依頼を適宜実施した。</p> <p><u>○令和 4 年 1 月 14 日に「まん延防止等重点措置」指定に伴う沖縄県対処方針の一部修正について周知依頼を行った。</u></p>

<p>3. 当面の対応方針 (実施計画)</p>	<p>【関係団体への感染防止対策の周知徹底】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続きプロジェクトチームによる推進、進捗管理を行い、感染拡大の状況を注視する。</li> </ul> <p>【地域環境センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○感染拡大予防ガイドラインに基づき感染防止対策を徹底した上で利用者を受け入れる。</li> </ul> <p>【平和創造の森公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○感染拡大予防ガイドラインに基づき感染防止対策を徹底した上で開園する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントについては、県の対処方針に基づいた対応とするよう要請する。</li> </ul> <p>【廃棄物取扱方法の周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県 HP にチラシ・パンフレット等を掲示</li> <li>○事業者等、市町村関係部局に国の通知等を周知</li> </ul> <p>【浄化槽設置者講習会の書面開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各保健所で開催している講習会を、9月3日から当面の間、関連資料の配布により受講に代えることとした。</li> </ul>
<p>4. その他本部会議報告事項</p>	<p>特になし</p>

※その他各部で別途整理した情報があれば、必要に応じ追加添付等してください。

令和4年1月20日

新型コロナウイルス感染症に係る影響及び対応状況  
【対策本部(文化観光スポーツ部)】

項目	内容
1.新型コロナウイルス感染症について報告すべき事項	<p>&lt;入域観光客数の状況&gt; R3年11月 368,000人 (R2(2020)年同月比△3.4%、R1(2019)年比△54.0%) &lt;航空会社の減便率 主要方面下り 12/9時点&gt; R3年11月 12.6%、12月 7.8%、1月 4.3% &lt;年未年始の入域観光客数 12/25~1/3&gt; R3年度 221,459人 R2年度 132,549人 (+88,910人、+67.1%) 主要エアラインから輸送実績の聞き取りにより推計</p>
2.上記に対する現在の取り組み状況及び課題など	<p>&lt;水際対策&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 内閣官房による搭乗前モニタリング検査を含め、旅行前の出発地におけるPCR等検査受検について、航空会社、旅行業・宿泊業団体、観光施設協会等に周知協力を依頼(7/13、7/26、10/22)</li><li>② NAPP 周知のための那覇空港内吊り看板広告(7/12~)、通路へのフラッグ掲出(7/16~)</li><li>③ 久米島空港 PCR 検査体制整備(7/16~)</li><li>④ 離島空港 PCR 検査について航空便を利用しない離島住民も対象に追加(7/16~)</li><li>⑤ 那覇空港における抗原検査の運用開始(7/22~、PCR検査と抗原検査で1日最大1,000件の体制)</li><li>⑥ 沖縄県 HP や沖縄観光情報 WEB サイト「おきなわ物語」、SNS 等で、内閣官房による無料 PCR 検査を含めた出発地での検査受検の呼びかけ、県内空港における検査体制等について周知広報実施</li><li>⑦ 那覇空港及び本土から直行便の就航する離島空港における旅行者専用相談センター沖縄(TACO)の運営(発熱者対応・旅ナカの健康相談対応)</li><li>⑧ 旅行前検査の徹底・強化について国に要請(直接 8/30、10/26、全国知事会を通じては随時)</li><li>⑨ 県民対象の無料検査実施。あわせて、那覇空港及び本土が</li></ol>

	<p>ら直行便の就航する離島空港における5空港合計のPCR検査数を一日当たり600件→1,000件に拡充(12/25～)</p> <p>⑩ 宮古空港、下地島空港、新石垣空港のPCR検査について、結果通知の迅速化(1/1～)</p> <p>&lt;観光関連事業者等支援&gt;</p> <p>① 緊急事態措置等の影響を受けた観光関連事業者をはじめとする幅広い業種の県内事業者に対し、支援金を給付する「観光関連事業者等応援プロジェクト」の申請受付を7月30日から開始。</p> <p>また、当応援プロジェクトの追加給付(2回目の給付)に要する費用を、9月補正予算(令和3年10月8日沖縄県議会において補正予算議決)において措置し、12月1日から申請受付を開始。</p> <p>② 宿泊事業者において実施する感染拡大防止策の強化、事業継続に向けた前向き投資に対し、事業規模に応じて最大500万円を支援する「おきなわ宿泊事業者感染防止対策等支援事業」の交付を実施しているところ。</p>
<p>3.当面の対応方針 (実施計画)</p>	<p>&lt;水際対策&gt;</p> <p>① 関係団体・事業者の周知状況を確認し、引き続き周知・徹底を求めるとともに、沖縄観光コンベンションビューローと連携し観光情報WEBサイトやSNS等で検査受検について情報発信していく。</p> <p>② アンケート調査の結果を集計・分析し、要請等国への働きかけや効果的な周知広報に繋げる。</p> <p>③ 那覇空港における検査対応時間の延長(20時→23時)に向けた運営体制の整備に取り組む。</p> <p>&lt;観光関連事業者等支援&gt;</p> <p>観光関連事業者等応援プロジェクトの実施にあたり、関係機関及び関係団体への個別訪問や通知を行い、周知協力を依頼している。加えて、テレビ、新聞、ラジオ等各種広報媒体を活用して周知を図る。また、当支援金の円滑かつ速やかな給付に努める。</p> <p>おきなわ宿泊事業者感染防止対策等支援事業の滑かつ速やかな補助金交付に努める。</p> <p>&lt;域内需要喚起&gt;</p> <p>① 県独自の感染拡大抑止期間の終了後(11月1日以降)は、感染抑止と経済活動の両立を目指し、段階的に経済活動を</p>

	<p>再開する。</p> <p>② 11月1日から、域内の平和学習や遠足などの貸切バス需要を喚起する「おきなわ彩発見バスツアー」、観光体験・アクティビティ商品に利用できるクーポン券をオンラインで発行する「おきなわ観光体験支援事業」を開始した。</p> <p>③ 県民による県内旅行需要を喚起する「おきなわ彩発見キャンペーン第4弾」については、一部ワクチン接種済・検査陰性証明を活用するなど、感染防止対策を徹底しながら実施する。11月15日から「同一島内の旅行」を開始し、11月17日から「島をまたぐ旅行」を前倒して開始した。</p> <p>11月19日発表された国の制度見直しにより、彩発見キャンペーン第4弾も、国の「ワクチン・検査パッケージ」の活用を条件として、12月20日から隣接県(鹿児島県)へ利用対象を拡大、1月1日以降は、原則すべての宿泊・旅行に対し、ワクチン・検査パッケージの活用をキャンペーンの利用要件とした上で、3月10日まで延長することを発表した。</p> <p>④ 令和4年1月4日付け県警戒レベル2への引上げにより、「おきなわ彩発見キャンペーン第4弾」及び「おきなわ観光体験支援事業」は1月7日から新規予約・販売の停止、「おきなわ彩発見バスツアー」は、事業を停止した。</p> <p>⑤ 感染拡大に歯止めがかからず、1月9日付けでまん延防止等重点措置区域に指定されたことに伴い、域内需要喚起策3事業の一時停止を行っている。</p>
4.その他本部会議報告事項	

※その他各部で別途整理した情報があれば、必要に応じ追加添付等してください。

## ○飲食店巡回活動に係る巡回結果について(R4年1月19日時点)

1 目的： 新型インフルエンザ等対策特別措置法（以下「特措法」という。）に基づくまん延防止等重点措置に係る沖縄県対処方針に基づき行っている飲食店等への要請の実施状況を確認し、要請事項の徹底を図った。

## 2 主な取り組み結果

市町村名	緊急事態措置（5月23日～9月30日）				まん延(1月9日～)
	事前通知	弁明通知	命令	過料通知	
名護市	15	10	10	9	
恩納村	13	4	3	3	
国頭村	1				
今帰仁村	2				
本部町	2				
金武町	3	1	1		
宜野湾市	17	6	6	6	
沖縄市	47	15	15	15	
うるま市	11	7	6	6	
北谷町	14	7	7	7	
嘉手納町	4				
北中城村	1				
読谷村	3	1			
西原町	1	1	1	1	
那覇市	314	144	141	130	
浦添市	20	6	6	6	
糸満市	12	5	5	5	
与那原町	4	3	3	3	
南風原町	5	2	2	1	
豊見城市	7	3	3	3	
宮古島市	39	25	23	15	
石垣市	31	15	14	10	
合計	566	255	246	220	

## &lt;巡回実績等&gt;

## I. 県巡回

まん延防止等重点措置（4月12日～5月22日）

事前通知 125件 弁明通知 15件

命令 14件 過料通知 0件

※5月23日より緊急事態措置へと移行、命令後の違反確認が出来なかった為、過料通知に至らず。

緊急事態措置（5月23日～9月30日）

事前通知 566件 弁明通知 255件

命令 246件 過料通知 227件※

※1月11日時点 残る数店舗は書類精査中。

（北部、宮古、八重山には兼務職員を配置、巡回実施）

県独自措置（10月1日～10月31日）

各市町村、業界団体等とも連携し認証店舗とそれ以外の店舗、協力金を受給している店舗の巡回指導等を実施

## II. 県委託業者※概ね20時～24時実施

①6月2日（水）～29日（火） 計 13,390 店舗

②7月1日（木）～31日（土） 計 26,215 店舗

③8月1日（日）～31日（火） 計 31,663 店舗

③9月1日（水）～30日（木） 計 29,894 店舗

合計101,162店舗

※保健所の飲食店登録情報を元に全ての飲食店の営業状況等を複数回確認。月2回程度

## &lt;巡回予定&gt;

## I. 県巡回

まん延防止等重点措置（1月9日～1月31日）

1月9日（日）より県職員による夜間巡回パトロール開始（北部、宮古島、石垣島を含む）

## II. 県委託事業者※21時半～0時半実施

1月11日（火）より委託事業者による夜間巡回パトロール開始

（本島全市町村、宮古島市、石垣市、久米島町の全飲食店）

- 緊急事態措置期間中、1回目の巡回時に営業を確認した場合に交付する事前通知書は566店舗、2回目の巡回時に営業を確認した場合に交付する弁明通知書は255店舗に交付した。
- 弁明通知書交付後、94店舗より営業継続の理由等を記載した「弁明書」の提出があったが、国通知及び県専門家意見等により正当な理由に該当しないと判断された。
- 要請に応じた9店舗を除く246店舗に対し休業等を命じる文書（命令書）を交付し、県HP上で店名を公表（緊急事態宣言中の9月30日まで）した。
- 命令後も営業継続が確認された220店舗に対し、過料の手続きを進め、1月13日までに各裁判所へ通知した。
- 那覇市、沖縄県警察本部の協力を得て那覇市の繁華街(松山地区)で一斉巡回、通知等を実施し、35店舗に事前命令、27店舗に弁明通知を手交した。その際に、施錠を行い営業を行っていた可能性が高い14店舗について「沖縄県風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例違反の疑い」で沖縄県警察本部に通報した。
- 1月9日（日）～18日（水）までの夜間巡回パトロールにより、要請に応じていない294店舗を確認。実施日までの協力率は約97.0%  
昨年の緊急事態措置時に要請に応じなかった店舗でも今回は要請に応じている店舗も多く確認されている。

## 3 今後のスケジュール等

- 県の協力要請に応じない店舗については国土交通省観光庁の実施する「サービス産業消費喚起事業（GoToトラベル事業）地域共通クーポン取扱要領」や農林水産省の実施する「GoToEatに参加する飲食店が守るべき感染症対策」を遵守していない事業者として情報提供を行う。  
（命令を受けた246店舗のうち52店舗がGoToEat対象店舗、57店舗がGotoトラベル事業対象店舗として登録されていた。それぞれの事務局により現在は退会となっている）
- 1月9日（日）からの県や、委託事業者による巡回により営業が確認された294店舗については1月21日（金）までに事前通知を発送する。
- 19日以降も夜間巡回を毎日実施。要請に応じない店舗が確認次第、順次事前通知を交付。その後も要請に応じない場合は、弁明通知、命令の発出と手続きを進める。

# 沖縄県警戒レベルの引き上げ及び強化する取組について

## 1. 沖縄県警戒レベルについて

警戒レベル判断指標の数値等を総合的に判断した結果、警戒レベルを3Aに引き上げる

## 2. 感染急拡大抑制と社会機能維持に向けた県としての強化する取組

- ① 医療従事者・社会機能維持者の濃厚接触者観察期間の短縮の周知徹底（1/14政府決定）
- ② 看護師等の応援派遣（1/11自衛隊派遣、1/17国関係派遣）
- ③ 軽症者用宿泊療養施設の新規開設（1/19那覇市内で開設（852室→930室））
- ④ 入院待機ステーションの再稼働（1/12再稼働 30床）
- ⑤ ワクチン接種の推進（1/7～ 県モデルナセンターで医療従事者向け3回目接種を開始し、1月中に470名への接種を予定。2月以降は広域センターを3カ所設置し、医療従事者に加え高齢者に対する接種も開始。）
- ⑥ 接触者PCR検査センターにおける枠の拡充及び「高齢者枠」の新設（1/19開始）
- ⑦ 那覇空港及び離島空港における検査体制の強化（1/19より抗原検査1000件/日、2月から対応23時まで）
- ⑧ 沖縄県抗原検査キット陽性者登録センター（仮称）（開設準備中）

## 3. 県民や県内事業者への要請

- まん延防止等重点措置に伴う沖縄県対処方針への引き続き理解・協力の徹底  
→重症化リスクが高い「高齢者（特に施設入所者）」への感染を防ぐための対策（ワクチン接種、従事者の定期PCRへの積極的参加等）の徹底
- 各職場において、従業員及びその家族が陽性者・濃厚接触者となり、従業員が休業せざるを得ない状況に備えて、テレワーク環境の整備や業務継続計画（BCP）の再確認

# 1. 沖縄県の警戒レベルについて

## 1 県判断指標の状況

	県判断指標の項目	令和3年12月17日 (レベル見直し適用時)		令和4年1月4日 (レベル1→2)		1月19日 時点		備考
		数値	警戒 レベル	数値	警戒 レベル	数値	警戒 レベル	
1	新規陽性者数(人口10万人当たり)	1.82人	1	38.99人	3A	664.86人	4	レベル4 :200人以上
2	病床使用率(国基準)	1.4%	1	19.9%	1	60.5%	3	レベル3 :50%超
3	重症者用病床使用率(国基準)	0.0%	0	21.7%	2	55.8%	3	レベル3 :50%超

## 2 参考指標の状況

	項目	令和3年12月17日	令和4年1月4日	1月19日
1	重症者用病床使用率(県基準)	0.0%	0.0%	31.6%
2	療養者数	33人	673人	11,509人
3	感染経路不明な症例の割合(直近1週間平均)	37.0%	62.5%	62.2%
4	新規PCR検査の陽性率(直近1週間平均)	0.6%	7.2%	14.5%
5	入院率(入院中/療養者数)	27.3%	19.2%	3.3%
6	前週比(直近1週間の陽性者数 前週/今週)	1.2倍	3.9倍	1.1倍
7	予測ツール(3週間後予測病床/即応病床数)	—	2,331/648	2,686/635

### 3 医療提供体制の状況

- (1) コロナ対応の病床使用率(国基準)は、令和4年1月4日(レベル2引き上げ時)は19.9%、1月19日には**60.5%**と上昇している。
- (2) コロナ対応の重症者用病床使用率(国基準)についても、令和4年1月4日は21.7%、1月19日には**55.8%**と上昇している。
- (3) 休業している主な重点医療スタッフの数は令和4年1月4日は45人であったが、1月15日には**705人**と急増した。国の濃厚接触者の観察期間の見直しに伴い、1月19日には**454人**となっているが、引き続き高い水準で推移している。(第5波のピーク時は200人)
- (4) 12月下旬からのオミクロン株を主流とした感染急拡大においても、県基準重症者(気管挿管等が必要な重症者)は認められなかったが、1月17日に重症患者が発生し、1月19日時点の重症者用病床使用率(県基準)は**31.6%**と上昇している。

### 4 感染状況

#### (1) 新規陽性者数

人口10万人当たり新規陽性者数は、令和4年1月4日は38.99人、令和4年1月19日には**664.86人**と急増している。

直近1週間新規陽性者数の前週比は、まん延防止等重点措置適用時(1月9日)前週比25.8倍であったが、1月19日時点で前週比**1.1倍**となっている。感染拡大傾向が続いているが、まん延防止等重点措置の実施により伸びは鈍化している。

#### (2) 飲食関係の新規陽性者数

飲食関係の陽性者数は、12月27日の週は32人、1月3日の週は**384人**、1月10日の週は**324人**と急増後、高い水準で推移している。

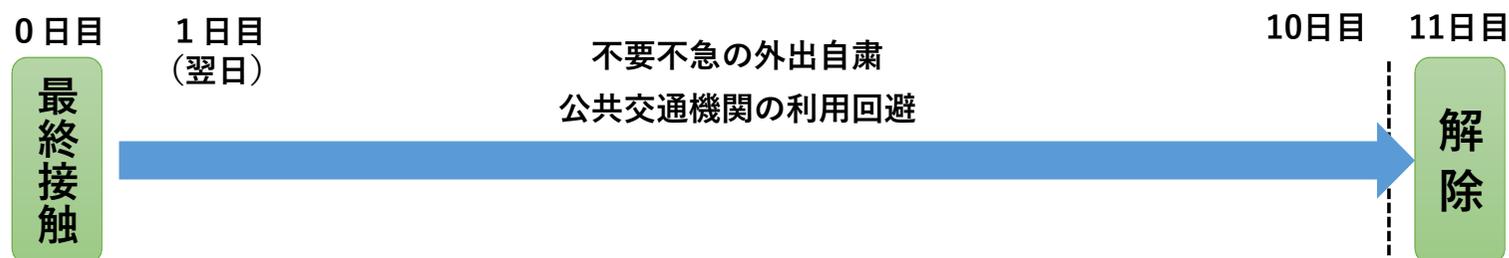
### 5 まとめ

- (1) 沖縄県では、令和4年1月9日より、まん延防止等重点措置が適用され、警戒レベル2の段階から警戒レベル「3A」相当の対策を実施している。県警戒レベル判断指標「①人口10万人当たりの新規陽性者数」は警戒レベル「4」段階にあり、「②病床使用率(国基準)」および「③重症者用病床使用率(国基準)」もレベル3相当となっていることから、沖縄県警戒レベルを「**レベル3A**」に引き上げる。
- (2) まん延防止等重点措置による対策を徹底し、重症化リスクの高い方を守るとともに、ワクチン接種の推進、入院待機ステーションの再稼働や宿泊療養施設の拡充等、感染の急拡大および医療提供体制のひっ迫を防ぐための取組を行う。なお、感染状況や医療提供体制のひっ迫状況及び社会機能維持にさらなる影響を及ぼす恐れがある場合、まん延防止等重点措置の延長やさらなる強い措置の検討を行う。

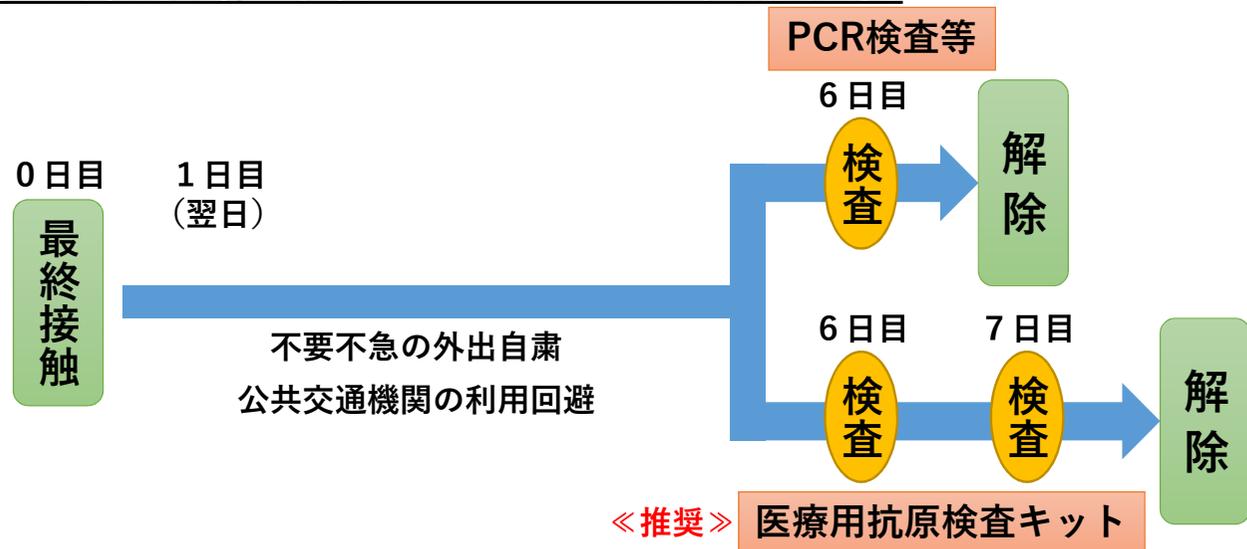
## 2. 感染急拡大抑制と社会機能維持に向けた県としての強化する取組

# ① 医療従事者・社会機能維持者の濃厚接触者観察期間の短縮の周知徹底

### ◆ 全ての濃厚接触者



### ◆ 社会機能維持者(※1)である濃厚接触者 ※1：国の通知のとおり



◆ 医療従事者（医療機関の医師、看護師等）である濃厚接触者については、毎日、検査で陰性を確認すれば1日目から従事することが可能となっています。

# 社会機能維持者

## 1. 医療体制の維持

●新型コロナウイルス感染症の治療はもちろん、その他の重要疾患への対応もあるため、全ての医療関係者を対象とする。

※医療関係者には、病院・薬局等のほか、医薬品・医療機器の輸入・製造・販売、献血を実施する採血業、入院者への食事提供等、患者の治療に必要な全ての物資・サービスに関わる製造業、サービス業を含む。

## 2. 支援が必要な方々の保護の継続

●高齢者、障害者等特に支援が必要な方々の居住や支援に関する全ての関係者（生活支援関係事業者）を対象とする。

※生活支援関係事業者には、介護老人福祉施設、障害者支援施設等の運営関係者のほか、施設入所者への食事提供など、高齢者、障害者等が生活する上で必要な物資・サービスに関わる全ての製造業、サービス業を含む。

## 3. 国民の安定的な生活の確保

●自宅等で過ごす国民が、必要最低限の生活を送るために不可欠なサービスを提供する関係事業者を対象とする。

- ① インフラ運営関係（電力、ガス、石油・石油化学・LPガス、上下水道、通信・データセンター等）
- ② 飲食料品供給関係（農業・林業・漁業、飲食料品の輸入・製造・加工・流通・ネット通販等）
- ③ 生活必需物資供給関係（家庭用品の輸入・製造・加工・流通・ネット通販等）
- ④ 宅配・テイクアウト、生活必需物資の小売関係（百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンター等）
- ⑤ 家庭用品のメンテナンス関係（配管工・電気技師等）
- ⑥ 生活必需サービス（ホテル・宿泊、銭湯、理美容、ランドリー、獣医等）
- ⑦ ごみ処理関係（廃棄物収集・運搬、処分等）
- ⑧ 冠婚葬祭業関係（火葬の実施や遺体の死後処置に係る事業者等）
- ⑨ メディア（テレビ、ラジオ、新聞、ネット関係者等）
- ⑩ 個人向けサービス（ネット配信、遠隔教育、ネット環境維持に係る設備・サービス、自家用車等の整備等）

## 4. 社会の安定の維持

●社会の安定の維持の観点から、緊急事態宣言の期間中にも、企業の活動を維持するために不可欠なサービスを提供する関係事業者を対象とする。

- ① 金融サービス（銀行、信金・信組、証券、保険、クレジットカードその他決済サービス等）
- ② 物流・運送サービス（鉄道、バス・タクシー・トラック、海運・港湾管理、航空・空港管理、郵便等）
- ③ 国防に必要な製造業・サービス業の維持（航空機、潜水艦等）
- ④ 企業活動・治安の維持に必要なサービス（ビルメンテナンス、セキュリティ関係等）
- ⑤ 安全安心に必要な社会基盤（河川や道路等の公物管理、公共工事、廃棄物処理、個別法に基づく危険物管理等）
- ⑥ 行政サービス等（警察、消防、その他行政サービス）
- ⑦ 育児サービス（託児所等）

## 5. その他

- ・医療、製造業のうち、設備の特性上、生産停止が困難なもの（高炉や半導体工場等）、医療・支援が必要な人の保護・社会基盤の維持等に不可欠なもの（サプライチェーン上の重要物を含む。）を製造している事業者を対象とする。
- ・医療、国民生活・国民経済維持の業務を支援する事業者等を対象とする。
- ・児童生徒等や学生の学びの継続の観点等から、学校等を対象とする。

## ② 第6波における看護職確保状況(R4.1.19時点)

### 1 重点医療機関への支援

- (1) 医療機関ニーズ: 約100名
- (2) 確保状況: 重点医療機関65名(自衛隊、国関係、知事会、自治体病院協議会) 調整中36名
- (3) 派遣実績: 県立病院36名、その他重点医療機関17名(1・19時点)

### 2 クラスタ発生施設への派遣看護師の確保

- (1) ニーズ: 延べ20名
- (2) 確保状況: 11名 内訳: 県内医療機関6名、国関係から1名、NPO・NGO等4名 他調整中

### 3 宿泊療養施設の看護師確保

- (1) ニーズ: 延べ90名(2月末まで)
- (2) 確保状況: 延べ89名 内訳: 各都道府県看護協会57名、日本看護協会8名、沖縄県看護協会15名、人材派遣9名

### 4 入院待機施設の看護師確保

- (1) ニーズ: 約30名(10名の3交代制)
- (2) 確保状況: 30名確保済+短時間勤務 内訳: 国関係2名、人材派遣会社27名、NGO2名、短期応援23名

### 5 自宅療養健康管理センターの潜在看護師の確保

- (1) ニーズ: 約30名(自宅療養者の増加により増加中)
- (2) 確保状況: 39名 内訳: 国関係3名、ナースセンターからの人材紹介36名 ※潜在看護師登録済名簿(約110名)も活用

### ③ 軽症者用宿泊療養施設の新規開設

#### ア 新規の開設

- (1) 場所: 那覇市内(県内9施設目)
- (2) 日付: 令和4年1月19日(水)より療養者受入
- (3) 確保数: 78室(県合計930室)

#### イ 今後の対応

- (1) 宿泊療養施設の稼働率の向上
- (2) 新たな宿泊療養施設の確保

### ④ 入院待機ステーションの再稼働

- (1) 場所: 南部地区
  - (2) 日付: 令和4年1月12日(水)から受入開始
  - (3) 確保数: 30床
- 新たな施設(100床)の整備中

# ⑤沖縄県における追加接種の取組(案)

## 1. 追加接種の工程

- 医療従事者等及び高齢者施設等入所者等については、2回目接種から6か月以上経過後
- その他の高齢者については、2回目接種から6か月以上経過後 ※1
- 一般の64歳未満については、2回目接種から7か月以上経過後 ※2
- 職域接種については、2回目接種から7か月以上経過する3月以降の見込み

追加接種時期	12月	1月	2月	3月	4月
医療従事者	2回目接種から6か月以上				
高齢者施設等の 従事者及び入所者		2回目接種から6か月以上			
その他の高齢者			2回目接種から6か月以上		
一般の64歳以下				2回目接種から7か月以上	
職域接種				2回目接種から7か月以上	

※1: 令和4年2月以降、初回接種の完了から7か月以上経過後に追加接種することが可能。

ただし、医療従事者等及び高齢者施設等の入所者等への追加接種について一定の完了が見込まれた段階で、6か月以上経過後の方への接種が可能。

※2: 令和4年3月以降、初回接種の完了から7か月以上経過した後追加接種することが可能。

ただし、医療従事者等及び高齢者施設等の入所者等並びに一般の高齢者への追加接種について一定の完了が見込まれた段階で、3月になる前に、7か月以上経過後の方への接種が可能。

(接種券を早期に取得したことに伴い、6か月以上7か月未満の間隔で接種を受けた場合も予防接種法上の接種として認める。)

# 沖縄県における追加接種の取組

## 2. 現 状

### (1) 追加接種対象者数、接種回数及びワクチンの供給量

(単位：対象者数 (人)、回数 (回))

	追加接種時期								合計
	令和3年	令和4年							
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
医療従事者等	51,407	10,373	0	0	0	0	0	0	61,780
高齢者	26,329	32,018	189,303	42,627	6,825	2,339	663	0	300,104
その他	11,308	15,567	7,129	224,463	182,714	168,924	37,228	8,791	656,124
合計	89,044	57,958	196,432	267,090	189,539	171,263	37,891	8,791	1,018,008
(累計) a	(89,044)	(147,002)	(343,434)	(610,524)	(800,063)	(971,326)	(1,009,217)	(1,018,008)	(1,018,008)
3回目接種回数(1/17)									
医療従事者等	13,394	6,797							20,191
高齢者	724	2,562							3,286
その他	716	1,128							1,844
合計	14,834	10,487							25,321
(累計) b	(14,834)	(25,321)							(25,321)
接種率 (b/a)	16.7%	17.2%							2.5%
ワクチン供給回数	163,800	122,850	182,220						468,870
(累計)	(163,800)	(286,650)	(468,870)						(919,320)

※1 「医療従事者等」は、令和3年7月30日までのV-SYSへの報告から集計し、「医療従事者等」以外の区分については、令和4年1月10日までのVRSへの報告及び令和4年1月4日までのV-SYSへの報告から集計している。

※2 「その他」には、一般接種に加えて、職域接種で初回接種を行った者を含む。

※3 「3回目接種回数」は、令和4年1月17日公表時点

※4 「ワクチン供給回数」は、追加接種等のために各月に配送済み又は配送予定のワクチンの量（新たに12歳となる方の1・2回目接種に使用するワクチンの量を含む）

# 沖縄県における追加接種の取組

## (2) 市町村の取組

ア 医療従事者 			イ 高齢者施設等の入所者等 			ウ 一般高齢者 		
(ア)	令和3年12月中旬から開始	那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、大宜味村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、伊是名村、八重瀬町、多良間村、竹富町(33団体)	(ア)	令和3年12月中旬から開始	石垣市、名護市、沖縄市、うるま市、宮古島市、本部町、金武町(7団体)	(ア)	令和4年1月中旬から開始予定	那覇市、糸満市、南城市、恩納村、金武町、嘉手納町、北中城村、西原町、与那原町、粟国村、八重瀬町、竹富町(12団体)
(イ)	令和4年1月中旬から開始又は開始予定	東村、南大東村、久米島町(3団体)	(イ)	令和4年1月中旬から開始又は開始予定	那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、粟国村、久米島町、八重瀬町、多良間村(25団体)	(イ)	令和4年2月中旬から開始予定	宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、東村、今帰仁村、本部町、宜野座村、伊江村、読谷村、北谷町、中城村、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、北大東村、多良間村(21団体)
(ウ)	その他	粟国村、渡名喜村、北大東村、伊平屋村、与那国町(5団体)	(ウ)	その他	渡嘉敷村、座間味村、渡名喜村、南大東村、北大東村、伊平屋村、伊是名村、竹富町、与那国町(9団体)	(ウ)	その他	国頭村、大宜味村、渡名喜村、南大東村、伊平屋村、伊是名村、久米島町、与那国町(8団体)

県内の離島・へき地における小規模町村においては、県が一括して医療従事者の派遣マッチング支援を行うことにより設置した集団接種会場において、全住民を対象とした接種を1日から数日の短期間のうちに実施できるよう調整中。

# 沖縄県における追加接種の取組

## (3) 県の取組

### ア モデルナワクチン接種センター

- ① 目的:初回接種の継続(モデルナ及びアストラゼネカ)
- ② 期間:令和3年12月3日～令和4年2月6日
- ③ 場所:那覇市(1か所)
- ④ 実績:112名(令和3年1月18日時点)

### イ 広域ワクチン接種センター

- ① 目的:初回接種の継続(モデルナ、アストラゼネカ)及び追加接種(モデルナ)
- ② 期間:令和4年2月5日～当分の間
- ③ 場所:名護市、沖縄市、那覇市(3か所)

## (4) 職域接種の取組

1月18日現在  
(単位:名)

No.	市町村	団体名	接種規模
1	那覇市	A	1,000
2		B	3,400
3		C	900
4		D	1,000
5		E	1,000
6		F	1,200
7	名護市	G	1,000
8	宮古島市	H	500
9	恩納村	I	1,600
10		J	4,700
合計			16,300

## ⑥ 接触者PCR検査センターにおける枠の拡充及び「高齢者枠」の新設

### ア 検査枠の拡充

- 検査枠800名/日 →1000～1100名/日 に拡充

### イ 拡充した枠の活用

- 拡充した検査枠を「高齢者枠※」として別途予約可能とする。

※経口治療薬の適用対象である61歳以上

- 1/19から「高齢者枠」の予約及び検査を開始(1/19:100→1/20:200→1/23:300)

### ウ 検査枠拡充の目的

- 陽性者全体に占める高齢者の割合は、増加傾向にあること  
(60代以上割合:1/3週6.2%→1/10週10.0%)
- 高齢者は中等症などの症状で入院治療を要する割合が高くなる傾向があり、早期に検査を受けていただく環境を整えるため検査枠を設ける。

## ⑦那覇空港及び離島空港における検査体制の強化

### 那覇空港

#### I 検査枠の拡充(1,000件/日→1,500件/日)

- PCR検査 : 300件(12/24) → 500件(12/25) → 500件(1/19)
- 抗原検査 : 700件(12/24) → 500件(12/25) → 1,000件(1/19)

#### II 検査対応時間の延長(現在:9時~20時→延長:9時~23時)

- 臨時的運用 : 1月8~10日
- 本格運用(予定) : 2月1日~

### 本土から直行便の就航している離島空港

#### I 検査結果通知の迅速化(宮古空港、下地島空港、新石垣空港)

- 12月まで : 14時までの検体採取分は翌日中  
14時以降の検体採取分は翌々日中
- 1月から : 当日又は翌日中

#### II 検査枠の拡充(300件/日→500件/日)

- 宮古空港、新石垣空港(1月から) : 100件/日→150件/日
- 下地島空港、久米島空港(1月から) : 50件/日→100件/日

### 3. 県民や県内事業者への要請

## 社会機能維持に携わる事業者への要請

### (1) 業務継続計画(BCP)の再確認

社会機能維持に携わる事業者は、従業員及びその家族が陽性者・濃厚接触者が発生し、欠勤者が多く発生する場合においても、事業の特性を踏まえ、業務の継続を図ること。また、テレビ会議及び在宅勤務(テレワーク)の積極的な実施に努める。

### (2) 社会機能維持者※は、濃厚接触者の待機解除の特例を活用

#### 2-①医療従事者・社会機能維持者の濃厚接触者観察期間の短縮を確認

※社会機能維持者(令和4年1月19日政府基本的対処方針抜粋)

- 1 医療体制の維持(病院・薬局等、医薬品・医療機器の輸入・製造・販売、等の関連業種)
- 2 支援が必要な方々の保護の継続(介護老人福祉施設、障害者支援施設等の関連業種)
- 3 国民の安定的な生活の確保(インフラ運営関係、飲食料品供給関係、生活必需物資供給関係・小売り関係、家庭用品のメンテナンス関係、生活必需サービス、ゴミ処理関係、冠婚葬祭業、メディア、個人向けサービス)
- 4 社会の安定の維持(金融サービス、物流・運送サービス、国防に必要な製造業・サービス業、企業活動・治安の維持に必要なサービス、安全安心に必要な社会基盤、行政サービス等、育児サービス)
- 5 その他(医療製造業のうち、設備の特性上、生産停止が困難なもの。上記の業務を支援する事業者等。学校等については、児童生徒等や学生の学びの観点等から事業継続を要請)

## 沖縄便の搭乗客（希望者）を対象とする無料検査

### 目的

沖縄県と他地域の間を移動する方たちについてPCR等検査を行い、沖縄県民と移動する方の安心を確保。早期の感染源探知、感染抑制に寄与。

### 検査対象

期間 1/20-2/28搭乗分

対象者 羽田、成田、中部、伊丹、関西、福岡空港から沖縄県内の空港へ向かう便の搭乗客のうちPCR等検査を希望する者（逆区間、経由便の利用も可）

### 事業主体

国【内閣官房コロナ室】（管理団体を通じ、検査会社が実施）

### 検査費用

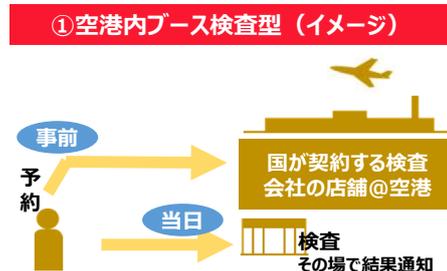
無料（検査希望者の自己負担なし）

### 検査方法（詳細はcorona.go.jp等で紹介）

※検査で陽性判定の場合には搭乗をご遠慮いただく。

#### ①空港内ブース検査型

（抗原定量・抗原定性検査。搭乗当日最短30分程度で結果が判明。**要予約**）



#### ②店舗検査型

（唾液PCR・抗原定性検査。**唾液PCR検査は、搭乗日までに結果が通知されるように時間的余裕をもって予約**）



#### ③検査キット配送型

（唾液PCR検査。**搭乗日までに結果が通知されるように時間的余裕をもって申込み**）



- 【予約方法、検査事業】搭乗前無料検査コールセンター：0570-071-307
- 【予約サイト、検査内容】木下グループ新型コロナPCR検査センター：03-5908-0152
- 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室：03-5253-2111（代表）
- 沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課：098-866-2764